

令和6年度家庭教育支援者研修会

主催：岡山県教育委員会

【目的】

管内各市町村で活動中の家庭教育支援チーム関係者や、「親育ち応援学習プログラム」ファシリテーター等が一堂に会し、講演及び情報交換等をとおして、家庭教育支援チーム関係者やファシリテーターの資質向上及び、支援者同士のネットワークの構築等を図り、各市町村における家庭教育支援の充実に資することを目的とする。

○日時：令和6年7月25日（木）

13：30～16：20

○場所：津山市中央公民館

○日程

13：30～13：45

開会行事

13：45～14：45

実践発表

「真庭市の家庭教育支援の取組」

発表者 真庭市教育委員会生涯学習課
社会教育指導員 藤木純子氏

14：45～14：55

休憩

14：55～15：40

他市町村との交流・情報交換

15：40～16：10

各市町村での協議

16：10～16：20

閉会行事



真庭市の家庭教育支援チーム「ふらっと」について発表していただきました。
「ふらっと」の活動内容だけでなく、今日の活動に至るまでの経緯や工夫、今後の展望について発表していただきました。その後、グループに分かれて各市町村の家庭教育支援チームの取組を交流し、協議をしました。

参加者の声

- 家庭教育支援チーム、またその活動を広く知ってもらうためのご苦労、そして行動されてきたことに頭が下がります。行動することの大切さを改めて気付かせていただきました。
- 支援の目的・ゴールについて再確認できるいい研修会でした。誰かに言われてではなく、親が自発的に活動をしように思える場を考えて、形にし、周知してもらい活動が循環するような工夫が大切だなと感じました。
- 発表を聞いて常に目的を持って、それに合っている活動になっているのか見直しながら活動することが大切だと思いました。
- 他の地域で実際に活動されている様子を聞くことができて自分たちの活動にもすぐに取り組みそうなヒントがもらえて良かったです。